

特集

くわなのウェルビーイング「文化」

感性を育み 輝く未来へ

文化は豊かな人生を送るために
必要な要素の一つ。
市内では、桑名市文化協会を中心に
多くの人々がさまざまな文化活動に
取り組んでいます。
今月はそこから、
桑名少年少女合唱団と
若手演劇集団Cブレンドを紹介します。

問 この記事については秘書広報課
(☎24-1492 FAX 24-1119)

桑名市民芸術文化祭が 開催中!

桑名市文化協会HP



**市民の文化創造と
豊かな地域社会を育む
桑名市文化協会**

文化活動を行う個人や団体をサポートする桑名市文化協会。毎年10月から12月にかけて行われる「桑名市民芸術文化祭」や1月の「新春六華苑祭」を開催しています。協会には、文学、美術、音楽、芸能(芸能、詩吟、洋舞)、演劇、茶華香道、社会文化、趣味教養、子ども文化の11部門があり、主に市内で活動する団体や、市内に居住または勤務・通学する個人であれば誰でも入会することが可能です。ホームページでは各団体の活動内容や公演会・イベント情報を紹介しています。鑑賞したい人、参加したい人はチェックしてみてください。

- 02 キラリ★くわな人
- 03 特集 くわなのウェルビーイング「文化」
感性を育み輝く未来へ
- 06 各種証明書10円キャンペーン
- 07 消防庁舎等複合施設の愛称決定
令和7年度秋季火災予防運動について
- 08 令和6年度 決算報告
- 09 職員の人事・給与などの公表
- 10 くわなの秋のイベント
マイナンバーカード・電子証明書のお知らせ
リチウムイオン電池などの捨て方
- 12 桑名市認知症伴走型総合相談窓口
こころとカラダを大切に 自分らしく輝くまち
11月20日は「桑名市こどもの権利の日」!
- 14 子育て広場・図書館・六華苑・博物館

- 16 メディカルニュース、防災教室
人気の給食レシピ、みんなの掲示板
- 18 EVENT ALBUM(イベントアルバム)
- 20 くわなINFO
- 28 無料相談
- 29 スマートシティ取りくみレポート
市長まちなか探索
- 30 HAPPY BIRTHDAY
桑名のイトコ教えてください。

今月の表紙

過去に行われた桑名少年少女合唱団の
「おんがく会」、若手演劇集団Cブレンドの
「鬼サミット」の写真です。文化活動を行
うさまざまな団体が活躍しています。



桑名市出身の元バレーボール
選手の宮下さんは、中学生の時、
国内トップリーグであるVリー
グに史上最年少の15歳2カ月で
デビューし、岡山シーガルズで15
シーズンにわたってプレーされ
ました。全日本女子バレーボー
ル代表としても長年活躍したほ
か、2016年のリオデジャネイ
ロ五輪にも日本代表として出場。
昨年の「黒鷲旗全日本男女選抜
バレーボール大会」で岡山シーガ
ルズを初優勝に導き、現役を引
退されました。

引退後、今年5月にヴィアティ
ン三重バレーボール事業部のバイ
スディレクター(副部長)に就任。
小学生ぶりに三重県に帰ってきて



ヴィアティン三重 バレーボー
ル事業部 バイスディレクター
はるか
宮下 遥 さん

活動されています。現在は、ヴィア
ティン三重でチームの運営に携わ
り、イベントの企画や営業活動な
どを行っているほか、これまでの
経験を生かしてバレーボール教室
の運営や講演会も行っています。

「ヴィアティン三重での活動を
通して、たくさんの人に勝ち負け
や結果だけではないスポーツの楽
しさを知ってほしい」と宮下さん。
「今後は、これまで自身が経験し
てきたことなどをいろいろな形で
子どもたちや地域に伝え、地元
に恩返しをしたい」「子どもから年
配の人までみんなが競技をしたり、
応援したりしてスポーツに関わる
ことで、地域
が一体化して
いくのが目標」
と話していた
宮下さん。
今後の宮下さ
んの活躍を期
待しています。



バレーボールイベントの様子

キラリ★くわな人

歌って踊って楽しく自由に音楽を表現

桑名少年少女合唱団



合宿を行い
団結力を
高めます！

教えてくれたのは
代表 小森 節子さん



ソリストとしてリサイタルをはじめオペラやコンサートに多数出演している小森さんが、平成4年に設立した「桑名少年少女合唱団」。歌唱と共に踊りも取り入れ、ミュージカルのように体を使って音楽を表現し、子ども達の創造性・芸術性・人間性を伸ばしていくことをめざして活動を行っています。団員は小学1年生から高校生までと幅広く、先生と一緒に歌いながら丁寧に音程を教えられるので、小さな子どもでも安心して音

楽を学ぶことができます。秋の「桑名市民芸術文化祭」、県内の「ジュニアコーラスフェス」、毎年行われる合唱団主催の発表会など、ステージやイベントで歌唱を披露する機会も多数あります。「子どもは歌の上達が早く、みんなの成長を感じられることがやがていす」と語ってくれた小森さん。合唱団の活動状況はインスタグラムで発信。見学や体験も受け付けています。



桑名少年少女合唱団
練習場所 パブリックセンター
または修徳まちづくり拠点施設
練習日時 毎週土曜
13:00～14:15(ジュニア)
14:30～16:45(シニア)
問 ☎21-6302

HP



Instagram



過去の活動

おんがく会
毎年3月に開催される桑名少年少女合唱団主催の「おんがく会」。



フラワーコーラス演奏会
桑名地区合唱団の合唱フェスティバルに出演しました。



市内各所で上演「日常密着ファンタジー」

演劇集団Cブレンド



劇団員による
朗読会も
行っています

教えてくれたのは
代表 相原 千景さん



本市を拠点とする「演劇集団Cブレンド」は、元高校演劇部顧問の相原さんが教え子らと平成19年に結成。型にはまらない「空間芸術としての演劇」を特徴とし、古民家やお寺の境内、九華公園などユニークな場所を舞台に芝居を上演してきました。作風のテーマは「日常密着ファンタジー」。クスツと笑えたりじんわり心に染みたり、肩の力を抜いて楽しめる「生活の中の小さなドラマ」を表現しています。団員は30代を中心とした会社員や主婦などで、子育てや仕事

を両立しながら活動。アトリエにベビーベッドを置くなど、団員が演劇を続けられる環境を大切にしています。「目標は、みんなそれぞれの生活とともに楽しく演劇を続けていくことです。コロナ禍でも写真と音声を組み合わせた映像作品や朗読公演で活動を継続してきました。今後は公演回数を増やし、演劇の楽しさを地域の人に届けることをめざします」と、展望を語ってくれた相原さん。Cブレンドの挑戦はこれからも続いています。



過去の活動

「女子部屋（じょしシェア）」
シェアハウスで暮らす女の子たちの物語「女子部屋（じょしシェア）」は、本物の民家で上演されました。



「鬼サミット」
鬼が島に集まった鬼たちが現状と今後について議論する「鬼サミット」。西念寺を舞台に開催されました。



演劇集団Cブレンド

活動拠点 atelierC
(赤須賀526-54)
練習日時 毎週金曜



HP



Instagram

